

クラウス15号蒸気機関車/沼田町



昭和炭鉱で活躍していた
当時の様子

～国内最古の小型蒸気機関車～

クラウス15号蒸気機関車は1889（明治22）年4月にドイツのクラウス社で製造されました。

その後、九州鉄道に輸入され、日本国有鉄道、東京横浜電鉄を経て、1931（昭和6）年に北海道留萌鉄道（沼田町）で石炭運搬等に活躍し、更に明治昭和炭業所（沼田町）の貨物専用線で石炭貨車運搬用として1967（昭和42）年12月まで活躍しました。その後、1969（昭和44）年4月の昭和炭鉱の閉山により沼田町に寄贈されました。

機関車は沼田町文化財として保存されており、2010（平成22）年にJR北海道より準鉄道記念物として指定されました。現在はほろしん温泉ほたる館前で一般公開されております。

住所 〒078-2225 沼田町字幌新（ほろしん温泉ほたる館前）

公開状況 公開（晴天時は屋外で展示）

公開期間 5月上旬～10月末

アクセス
（自動車） 札幌から約126km 約1時間40分
【深川留萌自動車道 沼田IC降 約15分】

アクセス
（公共交通機関） 札幌から約2時間
JR函館本線 深川駅降車～JR留萌本線 石狩沼田駅降車～町営バス

問い合わせ 沼田町教育委員会
電話：0164-35-2132 E-mail：kyoiku@town.numata.lg.jp